

泉州フォーラムの活動について

泉州フォーラムは「障害者権利条約フォーラムin泉州」の略称で、2006年12月に国連総会で採択され、翌年5月に日本政府が署名した「障害者権利条約」を障がいのある人たち、関係者が学び考えていく障害児者関係者が種別や団体をこえて実態を交流し、日常的に連携をしていく障害者権利条約や障害児者の実態について、多くの市民の方にとってもらうことを目標に2011年に、これまでに出会ったことのなかった泉州地域8市4町の団体個人(創立時23団体)で設立されました。創立アピールの中に「障害当事者、関係者だけでなく、多くの市民の方と結びつきを強めて、一緒に権利条約について考えていくこと、この泉州地域が「住んでいてよかった」「住み続けたい」と思える地域でありたいと願っています」とあり、障害者権利条約の批准を求め、毎年学習会を重ねてきました。今回の第5回学習会は障害者権利条約を日本政府が批准後、国内法が整備され、来年4月より「障害者差別解消促進法」が施行される状況の中、11月8日泉大津のテクスピア大阪で行われました。

障害当事者であり、内閣府の障害者政策委員会メンバーDPI日本会議事務局長の佐藤聡氏より、障害者差別解消促進法に基づく条例が都道府県、市町村の各自治体で制定されているその内容を説明いただきました。「健常者には障害はないですか」と問いかけ、健常者には合理的配慮が施されているから障害がないように見えるだけであるといわれました。絶壁では健常者も上に上がれない。階段があれば上に上がれます。障害者はエレベーターがあれば上にあがれます。これが合理的配慮であり、障害者も「合理的配慮」があれば社会で生きていくことができるのです。さらに差別解消促進法では明らかにされなかった間接差別(結果的に障害者だけ排除するもの、自力通勤・自力勤務ができるものに限る等)関連差別(障害に関連することでの、盲導犬の入店拒否等)複合差別(女性障害者への差別、女性としてまた障害者として二重のもの)、あっせん勧告規程を盛り込んだ条例を紹介されました。障害者権利条約は障害は個人の機能ではなく、環境にある障害に基づく差別の禁止障害のある人もない人も包み込んだインクルーシブな社会をめざしています。その環境設定をしないことが差別につながり、合理的配慮を重ねることが社会の障壁を崩していくことにつながるのです。

大阪府での条例制定の動きでは、ODF(大阪障害フォーラム)事務局長細井清和氏より報告がありました。差別解消のためのガイドラインはありましたが、急遽、来年の4月に条例制定施行を知事が府議会で答弁されたとのこと。府の取り組み方針として大阪府障がい者差別解消ガイドラインによる啓発活動と条例による相談、紛争の防止・解決の体制を車の両輪として差別解消に取り組むとされています。問題は、単なる仕組みづくりであり、他自治体のような間接・関連差別の記述も障害の定義もないままのようです。今後は12月に条例骨子を作成したうえで、府民へのパブリックコメントを実施するとのことなので、これを有効に活用し、今まで経験してきた差別事例や生活の障壁があり困っていることなど多くの方の意見が寄せられることが大切です。

施設長 影山 英夫



日帰り旅行

神戸しあわせの村に行ってきました



10月24日(土)に兵庫県神戸市にある『しあわせの村』へ日帰り旅行に行ってきました。旅行前には雨の予報が出ておりましたが、幸いにも当日は天候にも恵まれ旅行日和となりました。村内にあるレストラン「アミーゴ」にて昼食を取り、4つのコースに分かれて観光に出かけるという内容でしたが、旅行中にはご利用者・ご家族共に良い笑顔を見ることができ、参加されたご利用者・ご家族からは「楽しかったよ」という声をたくさん聞くことができ、ありがたいお言葉を頂戴し、参加された方達にはとても良い思い出になったのではないかと思います。今年も参加された方々のご協力により、怪我や事故等もなく安全かつ円滑に旅行を終えることができました。至らぬ点も多々あったかと思いますが、多数の方に参加していただきありがとうございました。来年も多数の方のご参加を心よりお待ちしております。 佐賀 永治

お風呂が、とても気持ち良かったよ。
(O・I様)



お土産が買えて、楽しかったです。
(T・N様)



広い場所を歩く事ができて良かったです。
(O・T様)

食事おいしかったです。
(O・K様)

お母さんと一緒にお出かけできて嬉しかった。
(M・Y様)



日帰り旅行は、年に一度の楽しみです。
(K・M様)

日本庭園がきれいでした。
(K・H様)



展望台まで歩くのが大変だったよ。
(S・M様)

今年の日帰り旅行の行先は“しあわせの村”、その場所はどこにあるの？何があるの？バスで片道、約2時間？。行くまでの間、楽しみと不安がありました。日帰り旅行当日は、天候に恵まれ暑いくらいでした。さすが、ささゆりの皆様は、日頃の行いがいいようです。(笑)しあわせの村は、だだっ広くて、木がたくさん有り、空気がおしかったです。敷地が広いので、私達は一部しか回れませんでした。お風呂に入り、ゆったり寛いでいる人や買い物を楽しんでいる人を見ると、日帰り旅行はいいなぁと思いました。もっとしあわせの村が近かったら、いいのにと思いました。職員の皆様、利用者の皆様、家族会の皆様、一日お疲れ様でした。 家族会副会長 鶴田 恵子